

共通専門基礎科目	体のしくみと医療					
看護学科	必修	2単位	講義	平成30年度	前期	2年次
臨床検査学科	必修					
科目名	体のしくみと疾病の成り立ちⅣ（内分泌・代謝） Health & IllnessⅣ (Elimination, Endocrine)					
担当教員	◎金井恵理 増谷弘					
目的	細胞・組織・臓器から機能発現の過程を通して人体の構造と機能（解剖と生理）との関係を学び、それがどのような異常をきたして疾病を引き起こすか（病理と疾病の成り立ち）を系統的に学ぶ。					
目標	1) 内分泌系による生体の恒常性維持の仕組みを学び、それが破綻した時に生じる疾病について理解する。 2) 代謝系における生体の恒常性維持の仕組みを学び、自律神経の乱れやホルモン異常と疾病の成り立ちとの関係を理解する。					
他科目との関連	体のしくみと疾病の成り立ちⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅴ・Ⅵ、看護専門科目、臨床検査専門科目					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	選択問題による試験を実施する				0.9
	その他	講義中に指示する記述等を評価に含めることがある				0.1
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	ナーシンググラフィカ 解剖生理学 メディカ出版 ナーシンググラフィカ 病態生理学 メディカ出版 ナーシンググラフィカ 疾病と治療 メディカ出版					
参考資料	「人体の構造からみた病態生理ビジュアルマップ（シリーズ）」医学書院 「からだの知恵 この不思議なはたらき」講談社、 病気がみえる Vol.3 糖尿病・代謝・内分泌					
備考 (受講上注意、事前学習等)						